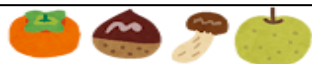




中村小学校だより

10月

ふるさとを愛し 豊かな心と夢をもつ かしこくたくましい 中村っ子の育成
令和8年度（2026年度）10月号



読書の秋



朝夕には少しずつ秋の気配を感じる季節となりました。早いもので、今年度も前期を終え、現在の学年での学校生活も折り返しの時期を迎えています。子どもたちは4月のスタートから、それぞれの学年で多くのことを学び、経験を積み重ねながら着実に成長してきました。これまでの歩みを振り返るとともに、後半の学校生活に向けて新たな目標をもち、さらに充実した毎日を送ってほしいと願っています。

さて、昨年ノーベル賞を受賞された坂口志文氏と北川進氏の対談記事を読む機会がありました。その中で、お二人は読書の大切さについて語っておられました。

「読書がいいのは別の世界を知ることができること。本を読めば新しい発見がある。自分の視野を広げる意味でも本を読むことはとても重要だ」と述べておられます。本を通して普段接することのない考え方や文化に触れることは、視野を広げ、新たなものの見方を育ててくれます。

また、「簡単な知識ならインターネットですぐ手に入るが、本を読んで勉強することは、持続的にものを考え、知識をしっかりと身に付けるための鍛錬になる」とも話されています。情報があふれる今だからこそ、一冊の本とじっくり向き合う時間は貴重です。

さらに、「本のよさは、自分が一生経験できないことを作品に感情移入しながら疑似体験できること」にあるとも語られていました。読書は、想像力や他者を思いやる心を育むことにもつながります。

これからの季節は「読書の秋」です。本校では、図書委員会の子どもたちを中心に、おすすめの本の紹介や本に親しむ企画など、子どもたちが自然と本を手取る機会を増やす工夫を進めています。読書を通して知識や感性を豊かにし、新たな発見や感動に出会ってほしいと願っています。ご家庭でもぜひ、お子様と一緒に本について語り合ったり、読書を楽しんだりする時間をつくっていただければ幸いです。

（校長 末次 淳義）

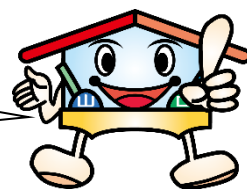
山口県では、家庭の元気応援キャンペーンを展開しています。

10月は「やまぐち家庭教育支援強化月間」です！

- ◆ 基本的生活習慣を身に付けましょう。
- ◆ 家族がふれあう機会をもちましょう。
- ◆ 手伝いを積極的にしましょう。
- ◆ 地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう。



スローガン「早寝早起き朝ごはん 本を読んで外遊び みんな仲良く今日も元気」



問い合わせ 山口県教育庁地域連携教育推進課 TEL083-933-4662

10月になると・・・

10月1日から、帰宅時刻が17時になります。17時には、家に到着するよう、学校でも指導します。ご家庭でもお声かけをお願いします。

また、朝夕は冷え込みますが、昼には気温が高いまです。そのような時に、体が気温の変化についていけず、体調を崩しがちです。そうならないように、規則的な生活を送ることが重要です。

「早寝・早起き・朝ご飯」の合い言葉を学校でも家庭でも意識しながら取り組んでいきましょう。

10月8日(木)人権参観日・人権講演会

- ・授業参観 2校時
- ・人権講演会(5・6年生児童と保護者対象) 3校時
- 講師：YABアナウンサー 藤井 裕生 様

11月6日(金)参観日・PTAバザー

- ・授業参観(2校時) 9:25～10:10
- ・PTAバザー(保護者のみ参加) 10:30～11:15